

一般
会計

アルカディア財団
への補助金
などに

1億348万円を追加補正

総額80億3320万円となる

質 疑

補正の主なもの

- 一般会計補正予算の主なものは、農業体質強化基盤整備促進事業
- 消防団安全対策設備整備事業
- 病院経営基盤強化費
- 第三セクター経営強化補助金
- 東中学校体育館地震補強工事
- 水頭地区ため池等整備事業
- 財源は、国、県支出金、町債などで対応します。

(測量設計委託料)

6231万円
500万円
334万円
3500万円
(アルカディア財団)
2000万円
▲778万円
▲272万円

■補助する理由

議員 アルカディア財団から新組織(第三セクター)の法人改革により一般財団法人へ移行するにあたり5000万円の融資の要望がありました。町は2000万円を補助するとしました。その理由を伺います。

当局 財団は、3年間で黒字化をはかるという経営改善計画書を出しました。町は、財団の経営責任を明確にする組織体制や財務体質を前提とし、指定管理料の見直しや一定の公的資金の導入をすることで環境整備をはかるのが最も望ましいとの判断をしました。

■理事者の責任

議員 一般財団法人に移行したなかで、理事の責任が

制度上で明らかになると思いますがどうですか。

当局 理事は、法人に対し基本財産の維持・忠実・競業義務や利益相反行為の制限などがあり、義務を怠り法人に損害を与えた場合は損害賠償責任を負うことになります。

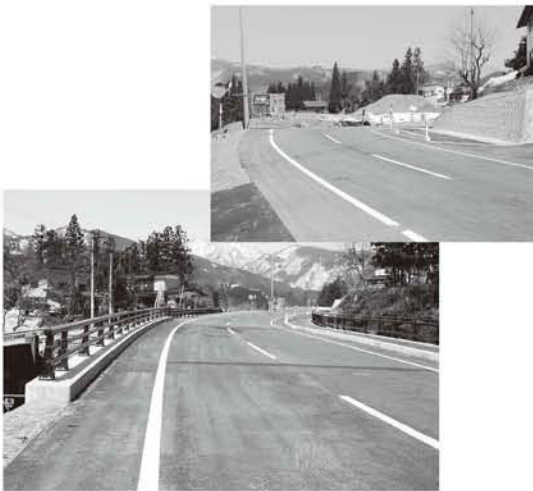
■順調にすすむよう見守る

議員 経営改善計画書には「財団は町(施設の所有者)と一体の関係にあり、管理者(財団)や施設整備(町)とあわせて考えても町が真の経営者である。」とありますが、町長の所見を伺います。

町長 今まで研究・検討された計画書をひとつひとつ確認しながら、新法人の経営が順調にすすむよう見守っていきます。

平成23年度補正予算総括表

会計名	補正額	補正後の額
一般会計	1億348万円	80億3320万円
特別会計		
下水道	18万円	5億4376万円
国民健康保険	▲1919万円	16億1589万円
農業集落排水	▲1114万円	1億4210万円
介護保険	1407万円	14億3441万円
後期高齢者医療	▲539万円	1億2929万円
企業会計		
水道	収益的支出 19万円	2億9715万円
病院	収益的支出 550万円	11億4950万円
	資本的支出 1191万円	1億5834万円



赤坂深山線「深山橋」

■繰越明許費 (平成23年度予算で計上され、24年度で事業を実施するため繰越するもの)

- ・農業体質強化基盤整備促進事業 6731万円
- ・地籍調査事業(中山地区) 150万円
- ・赤坂深山線道路改良事業 4227万円
- ・消防団安全対策設備整備事業 334万円
- ・消防施設整備事業(細野・折居・十王地区の防火水槽改修) 325万円
- ・防火水槽整備事業(大瀬・浅立地区) 1258万円



防火水槽(町下地区)